

金融もこなす事業会社へ

SMFL ②

挑戦
する企業

デジタル先進へ
三井住友ファイナンス
&リース(SMFL)
は、2007年に旧住商
リースと旧三井住友銀リ
ースが合併して発足し
た。その後、航空機リー
スや不動産投資を手がけ
る企業などを傘下に加え
ることで事業を拡大。S
MFL社長の橋正喜は
「新しい企業がグループ
に入ることで企業カルチ

全社員をDX人材に

企業文化・事業モデル変革

別化、業務効率化を狙っ
た旧日本GEの買収だ。
橋はデジタル変革(D
X)領域を専門部隊だけ
に任せることはせず、社
員全員がDX人材になり
デジタルの専門部隊と連
携することで「デジタル

ヤーにどんどん膨らみ
が出てきた」と変遷につ
いて振り返る。
その中で橋が「大きな
ターニングポイントの一
つ」として挙げるのがデ
ジタル部隊を取り込むこ
とで商品やサービスの差
とで事務員によるRPA
先進企業」になることを
目指した。それに向けて
SMFLではDXの教育
やDXを推進する担当著
者として挙げられるのがデ
ジタルの専門部隊がサポ
ートする体制をつくるこ
とで事務員によるRPA

(ソフトウェアロボット
による業務自動化)の開
発や営業による顧客への
デジタル化の提案などが
大きく増えた。
主力製品を開発
デジタル部隊を社内
ド(QRコード)をスキ
ヤンするだけで資産情報
を把握・管理できるた
め、効率的な入出庫や棚
卸しが可能。SMFLは
19年に社内を使い始め、
21年に外販を始めた。
同社DX推進部長の川



500社以上に提
供する方針だ。
社内組織である
デジタルラボ所長
の藤原雄は「ソフ
トウェア単体では
利益を考えるのでは
ない。顧客の懐に入り込む
ことで金融や事業といっ
た他のビジネスにつなげ
たい」とさらなる展開を
見据える。今後もデジタ
ルで企業文化やビジネス
モデルの変革を加速す
る。(敬称略)

持つことが大きな成果に
もつながっている。その
一つが同社の主力製品で
あるクラウド型資産管理
サービス「アセットフォ
ー」の開発・外販だ。
同サービスはスマートフ
ォンで資産の2次元コー
アセットフォー
を導入すると棚卸
しをスマホで効
率的にできる
▲